

令和5年度当初予算 教育委員会主要施策の概要

(令和4年度第1次3月補正予算含む)

◎予算編成のポイント

「石川の教育振興基本計画」に基づき、未来を拓く心豊かな人づくりに向けて、子どもたちの確かな学力の育成、GIGAスクール構想の実現による学びの質の向上、特別支援教育の充実、教員の資質能力の向上、生涯学習の振興、文化財の保存・活用などの諸施策に積極的に取り組む。

◎重点主要施策の概要

- 子どもたちの確かな学力を育成するため、小中学校においては、学力向上の取組を推進する。また、高等学校においては、各校の目指す生徒像に応じて、ふるさと教育や実践的なキャリア教育を推進する。
- GIGAスクール構想の実現による学びの質の向上を図るため、ICTを活用した教員の指導力の向上に取り組む。
- 特別支援教育については、障害のある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに対応したきめ細かな質の高い指導・支援や、将来の自立と社会参加に向けた教育の充実に取り組む。
- キャリアステージに応じた「いしかわ型教員研修体制」を充実させるとともに、教職員が心身の健康を保ちながら教材研究・授業準備や子どもたちと向き合う時間を十分確保するため、教職員の多忙化改善に向けた取り組みを進める。
- 家庭や地域の教育力の向上のため、学校・家庭・地域が連携・協力した取り組みの推進により、社会全体で教育力の向上を図る。
- 本県の文化財の保存と活用に取り組むほか、金沢城の調査研究を一層進める。

令和5年度当初予算 教育委員会主要施策の概要
(令和4年度第1次3月補正予算含む)

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 いしかわに誇りと愛着を持ち、世界と地域に貢献する人材の育成		
(1) ふるさと石川に対する誇りと愛着の醸成 ・ ⑧地域の特色を活かしたふるさと教育の推進	10,000	地域の教育資源をふるさとの偉人と関連付けて学ぶフィールドワーク等の実施、 石川県版教科書「ふるさと石川」の改訂・デジタル化 (～R6年度)
(2) 地域の活性化に貢献できる人材の育成 ・ ⑧ものづくり高校の魅力発信の強化	4,000	中学生、保護者、中学校教員を対象とした工業系高校での体験・説明会の開催、魅力発信のための動画の作成
・ 企業と連携したアントレプレナーシップ教育(企業家教育)の推進	2,500	⑧能登地区の高校での実践的な指導、ビジネスプラン作成(5校→7校) 志賀、鹿西、穴水、門前、能登、輪島、飯田高等学校
(3) イノベーションを担う人材の育成 ・ 中学生における理科教育の充実	1,600	中学生サイエンスチャレンジの開催など
・ いしかわ高校科学グランプリの開催	1,110	生徒の科学に関する興味・関心を高め、応用力等を伸ばすための大会の開催など
(4) グローバル人材の育成 ・ 小学校における英語専科教員の配置	—	配置人数 30人
・ 外国語指導助手の配置	200,014	高等学校等 44人
2 学力を高め、社会の変化に対応できる資質・能力の育成		
(1) 確かな学力の育成 ・ 小・中学校における学力向上対策の推進	26,072	学力向上プログラムの推進 12,572 千円 金沢大学と連携した学力向上に向けた分析・改善など 小・中学生の基礎学力調査の実施 13,500 千円 実施学年 小学校4・6年生、中学校3年生
・ ⑧県立高校におけるSTEAM教育の推進	2,000	県内大学や企業と連携した推進チームにおける研究、金沢二水高等学校での試行、教員向けフォーラムの開催など
・ いしかわニュースーパーハイスクール(NSH)の推進	7,500	思考力・表現力・判断力等を備え、将来、国際社会で活躍できるリーダー的人材の育成 金沢泉丘、小松、七尾、金沢二水、金沢桜丘高等学校
・ きめ細かな指導体制の充実	—	⑧小学校5年生の35人学級と習熟度別少人数授業の選択制の実施 学習指導の充実等を図るため、小中学校及び高等学校に退職教員等を非常勤講師として配置

教育委員会

事業名	金額(千円)	説明
(2) G I G Aスクール構想の実現による学びの質の向上 ・ 教員の I C T活用指導力の向上	6,500	県教員総合研修センターによる「G I G A出前サポート」の実施 リーダー校における優れた指導法の他校への普及(小・中) 教科別プロジェクトチームにおける指導法の研究 (高等学校)
・ 県立学校における I C T支援員の配置	91,744	タブレット端末の日常管理など教員業務の補助
(3) キャリア教育・職業教育の充実		
・ いしかわ産業教育フェアの開催	3,000	各学校による学習成果の発表、各種競技会、販売実習等
・ 産業界等と連携した専門人材の育成	8,500	企業・大学等と連携した先進的・実践的な取組の推進 専門高等学校等 10校程度 4,000 千円 生徒の長期型企業実習、専門分野の技術力・企画力を競う コンテスト等の実施 4,500 千円 高等学校 9校
(4) 特別支援教育の充実		
・ いしかわ特別支援学校と明和特別支援学校の 教育環境の向上	886,615	いしかわ特別支援学校高等部の新校舎の建設 (ほかに債務負担行為 6,217,000千円) Ⓢ工事着手(R7年4月開校予定)
・ 就労支援の充実・強化	5,900	いしかわ版特別支援学校技能検定の実施 1,500 千円 特別支援学校 5校2分校 特別支援学校における農業分野への就労促進 2,500 千円 農業法人と連携した実践的な実習(Ⓢ農業高校との連携) 明和特別支援学校、七尾特別支援学校 障害のある生徒のインターンシップ促進 1,900 千円
・ 小中学校における通級指導の充実	—	Ⓢ通級指導教室の拡大(127学級→129学級)
3 豊かな心と健やかな体を備えたしなやかでたくましい 人づくり		
(1) 心の教育・道徳教育の充実、人権教育の推進		
・ 道徳教育の推進	6,000	推進校における「考え、議論する道徳」の研究実践 小・中学校 10校
・ 心の教育の充実	6,214	親子の手紙、グッドマナーキャンペーンの実施など
・ 人権教育の推進	12,041	学校・社会教育における人権教育・啓発の推進 指導者の研修、啓発資料等の作成・配付

事業名	金額(千円)	説明
(2) いじめ・不登校等への取組の充実		
・ いじめを見逃さない学校づくりの推進	9,430	いじめ対応アドバイザーの派遣など
・ 学校におけるカウンセリングの強化	169,056	スクールカウンセラー等の配置 小・中・高等学校(全校)、やすらぎ教室(全7か所) ㊦ 不登校児童生徒の保護者交流会の開催(3回→6回)
・ 生徒指導・支援体制の充実	22,002	㊦ スクールソーシャルワーカー等の配置(32人→34人)
・ ㊦ 別室登校児童生徒へ対応する専任教員の配置	—	小・中学校 10校
・ インターネット等の適正利用の推進	2,723	スマートフォン等インターネットの適正な利用とその危険性に関する指導、啓発の実施
・ 教員のヤングケアラーに対する理解の促進	1,500	㊦ 管理職向け研修の実施、教員向けリーフレットの作成・配付
(3) 体験活動の充実		
・ ㊦ 休日の部活動の地域移行に向けた体制構築・実証	23,000	公立中学校の運動部、文化部
・ いしかわ子ども自然学校の実施	5,835	自然体験プログラムの実施
(4) 文化・芸術活動を通じた豊かな感性の育成		
・ ㊦ 全国高等学校総合文化祭の開催(R9年度)に向けた準備	2,610	開催準備委員会の設置、大会基本方針の策定、先催県視察など
(5) 健康や体力をはぐくむ教育の充実・防災教育の推進		
・ いしかわっ子体力アップ推進プランの実践	400	全ての公立小中高等学校における「1校1プラン」の取組
・ 教職員や児童生徒の防災意識の向上	2,100	危機管理マニュアルの点検のための専門家の派遣など
・ 通学路の安全対策の推進	4,400	通学路安全対策アドバイザーの派遣など ㊦ 市町による見守りボランティアと連携した新たな取組への支援
・ 子どもの送迎バスの安全対策	12,760	送迎バスでの置き去り防止のための安全装置の導入支援 市町立小・中学校
4 信頼される質の高い学校づくり		
(1) 新型コロナウイルス感染症と共生していく学校運営		
・ 学校現場における新型コロナウイルス感染症対策	1,188,666	㊦ スクール・サポート・スタッフの配置 286,107 千円 小規模校も含めた小・中・高・特別支援学校全校 特別支援学校のスクールバスの感染防止対策 221,159 千円 学校における感染症対策 131,400 千円 県立学校衛生環境整備の推進 550,000 千円 トイレの洋式化及び手洗い場の自動水栓化(R5年度完了)

教育委員会

事業名	金額(千円)	説明
(2) キャリアステージに応じた「いしかわ型教員研修体制」の充実		
・ キャリアステージに応じた教員研修の実施	88,074	初任者研修、管理職研修、若手教員早期育成プログラムの実施など 77,376 千円 いしかわ師範塾による即戦力となる人材の育成・確保 10,698 千円
・ 教職員健康保持対策の充実	58,222	定期健康診断など教職員の健康管理 48,939 千円 教職員のメンタルヘルス対策の推進 6,401 千円 精神疾患による休職者の職場復帰訓練の実施、復帰時の勤務負担の軽減の実施 2,882 千円
(3) 優秀な教員志望者の確保と養成		
・ 教員確保対策の充実	—	教員採用説明会の開催、就職フェア（ILAC主催）へのブース出展、教員採用試験にかかる年齢制限の緩和など
(4) 多様なニーズに応える学校づくりの推進		
・ 県立夜間中学の開校（R7年4月）に向けた着実な準備	2,000	入学ニーズ調査の実施、気運醸成のためのシンポジウムの開催など
(5) 教職員の多忙化改善の推進		
・ 教職員の多忙化改善に向けた取り組み	451,153	⑧ スクール・サポート・スタッフの配置（再掲） 286,107 千円 ⑨ 部活動指導員の配置（130人→164人） 46,502 千円 ⑩ 休日の部活動の地域移行に向けた体制構築・実証（再掲） 23,000 千円 県立学校におけるICT支援員の配置（再掲） 91,744 千円 県立学校における採点業務省力化ソフトの使用（全日制高等学校全38校） 3,800 千円
(6) 教育環境の整備・充実		
・ いしかわ特別支援学校と明和特別支援学校の教育環境の向上	886,615	いしかわ特別支援学校高等部の新校舎の建設（再掲） （ほかに債務負担行為 6,217,000千円）
・ 県立学校の施設設備の整備	1,775,020	大規模改修 1,074,160 千円 大聖寺高等学校など8校 県立学校衛生環境整備の推進（再掲） 550,000 千円 産業教育設備の充実 150,860 千円
・ 門前高等学校生徒寮の運営支援	5,000	輪島市
・ 高等学校就学支援金の支給	1,892,357	一定の年収未満の世帯の生徒の授業料に充当
・ 教育費負担軽減奨学金の支給	207,067	低所得世帯の高校生等に給付型の奨学金を支給

教育委員会

事業名	金額(千円)	説明
・ 修学援助の充実(育英資金特別会計)	245,790	新規貸与枠400人
・ 特別支援学校への就学援助	309,078	保護者の負担軽減
5 学校、家庭、地域が連携・協力した、社会全体による教育力の向上		
・ 家庭教育の充実	16,402	親学び講座「肝心かなめの1年生塾」の開催支援、電話相談等の実施、テレビ番組の放映
・ 地域と学校の連携・協働体制構築への支援	3,027	コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動を一体的に推進するための体制構築に対する支援(5市町)
・ 放課後等の学習支援・体験活動の推進	14,251	放課後等における学びや体験の場の提供(5市町/35か所)
6 生涯にわたり学び続ける環境づくり		
・ 県民大学校の充実	39,595	教養・専門講座、ふるさとモット学び塾の開催など
7 文化財の保存・活用		
・ 金沢城三十間長屋の保存修理	136,000	鉛瓦屋根の全面葺替(R5年度末完成)
・ 金沢城の調査研究	27,138	二の丸御殿に重点をおいた研究の推進 13,891 千円 『内装等覚』の研究、金沢城調査研究所のこれまでの研究成果の発信など 基礎的調査の充実 13,247 千円 金沢城下町の史料等の調査など
・ 金沢城石垣の魅力発信	5,000	石垣の価値と特徴を解説する動画の作成・配信など
・ 世界遺産登録に向けた取り組み	4,925	文化遺産学術調査委員会の開催等 925 千円 石川県歴史文化会議事業への支援 4,000 千円
・ 有形文化財の保存	40,809	阿岸本誓寺本堂の保存修理、那谷寺の防災施設整備など
・ 史跡名勝天然記念物の保存	40,444	成巽閣庭園の保存修理、狐山古墳の環境整備など
・ 伝統的建造物群保存地区の保存	13,503	金沢市、加賀市、輪島市、白山市
・ 妙成寺の国宝化に向けた気運醸成	1,000	羽咋市と連携した現地ツアー、県内各地域でのパネル展の開催
・ 埋蔵文化財発掘調査の促進と公開・活用	290,510	埋蔵文化財緊急発掘調査の促進 285,200 千円 古代ふれあい体験の促進等 5,310 千円
8 ライフステージに応じたスポーツ活動の充実		
・ 令和6年度全国中学校体育大会の開催準備	800	実行委員会に対する支援 3競技 水泳、サッカー、ソフトテニス

教育委員会